

委 託 設 計 書

所 属 部 課 名	下水道整備課								
部長	審議監	課長	補佐	班	班	班	班	設計者	設計審査
委 託 名	高柳排水区基本計画策定業務委託								
委 託 場 所	松戸市五香七丁目地先他								
事 業 年 度	令和 7 年度								
委 託 価 格	円								
業 務 委 託 料 計	円								

設 計 説 明	下水道基本計画策定業務 事業計画（流域関連公共下水道・雨水計画のみ） 210ha 雨水貯留施設計画 69ha
------------------	--

単価適用日 2025年7月1日

本 工 事 内 訳 書

下水道用設計業務委託

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
基本設計業務								/H
設計業務								/H
		基礎調査		式	1			第 1 号内訳書参照 @U003
		事業計画	流域関連公共下水道 雨水計画のみ	式	1			第 1 号単価表参照 SDGS02600-J02*
		雨水貯留施設計画		式	1			第 2 号内訳書参照 @U004
		提出図書作成		式	1			第 2 号単価表参照 SDGS01659-J01
	直接人件費計			式	1			++P
	直接経費			式	1			/H
		旅費交通費		式	1			!50D8
		電子成果品作成費(下 水道基本計画策定)		式	1			!24D1
	直接経費計			式	1			+3

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		直接原価計		式	1			++J
		間接原価		式	1			/H
		その他原価		式	1			!24D2
		業務原価		式	1			++G
		一般管理費等		式	1			!24Dg
		業務価格		式	1			++T
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			%S10
業務委託料計				式	1			++U

第 1 号内訳書 基礎調査

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査 現地踏査		式	1			第 3 号単価表参照 SDGS05102-J04
調査 地下埋設物調査		式	1			第 4 号単価表参照 SDGS05103-J04
調査 公私道調査		式	1			第 5 号単価表参照 SDGS05104-J04
計						

第 2 号内訳書 雨水貯留施設計画

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
雨水貯留施設の必要性検討		式	1			第 6 号単価表参照 SDGS01622-J01*
基本方針		式	1			第 7 号単価表参照 SDGS02645-J02*
維持管理方式の検討		式	1			第 8 号単価表参照 SDGS02646-J02*
容量、水理計算		式	1			第 9 号単価表参照 SDGS02647-J02*
施設計画		式	1			第 10 号単価表参照 SDGS02648-J02*
配置計画		式	1			第 11 号単価表参照 SDGS02649-J02*
各種図面作成		式	1			第 12 号単価表参照 SDGS02650-J02*
概算事業費の算出		式	1			第 13 号単価表参照 SDGS02651-J02*
まとめと照査		式	1			第 14 号単価表参照 SDGS02652-J02*
計						

第 1 号 単価表

事業計画

流域関連公共下水道
雨水計画のみ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
施設設計の基本方針	雨水管きよ	式	1			第 15 号単価表参照 SDGS02621-J03
既設水路流下能力検討	雨水管きよ	式	1			第 16 号単価表参照 SDGS02622-J03
枝線ルートを選定	雨水管きよ	式	1			第 17 号単価表参照 SDGS02623-J03
区画割及び面積測定	雨水管きよ	式	1			第 18 号単価表参照 SDGS02624-J03
流量計算	雨水管きよ	式	1			第 19 号単価表参照 SDGS02625-J03
区画割平面図作成	雨水管きよ	式	1			第 20 号単価表参照 SDGS02626-J03
幹線管きよ縦断面図作成	雨水管きよ	式	1			第 21 号単価表参照 SDGS02627-J03
幹線管きよ施設平面図	雨水管きよ	式	1			第 22 号単価表参照 SDGS02628-J03
幹線管きよ流量計算表	雨水管きよ	式	1			第 23 号単価表参照 SDGS02629-J03
関連管理者協議用図書	雨水管きよ	式	1			第 24 号単価表参照 SDGS02632-J03
概算事業費の算出	雨水管きよ	式	1			第 25 号単価表参照 SDGS02634-J03

第 1 号 単価表

事業計画

流域関連公共下水道
雨水計画のみ

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
まとめと照査	雨水管きよ	式	1			第 26 号単価表参照 SDGS02635-J03
設計協議		式	1			第 27 号単価表参照 SDGS02676-J03
計	1 式 当り					

SDGS02600

J01 対象面積[ha] = 210

J03 施設区分 = 1

管きよのみ

J02 施策数 = 1

J04 別途計上項目の有無 = 2

1施策

有

第 2 号 単価表

提出図書を作成

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				RR0401
主任技師		人				RR0402
技師（A）		人				RR0403
技師（B）		人				RR0404
技師（C）		人				RR0405
計	1 式 当り					

SDGS01659

J01 対象面積[ha] = 210

第 3 号 単価表

調査 現地踏査

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS05102

J01 施工区分 = 3

分流式(雨水のみ)

J02 対象面積[ha] = 69

第 4 号 単価表

調査 地下埋設物調査

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
技術員		人				RR0406
計	1 式 当り					

SDGS05103

J01 施工区分 = 3

分流式(雨水のみ)

J02 対象面積[ha] = 69

第 5 号 単価表

調査 公私道調査

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
計	1 式 当り					

SDGS05104

J01 施工区分 = 3

分流式(雨水のみ)

J02 対象面積[ha] = 69

第 6 号 単価表

雨水貯留施設の必要性検討

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS01622

J01 対象面積[ha] = 69

第 7 号 単価表

基本方針

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
計	1 式 当り					

SDGS02645

J01 対象面積[ha] = 69

第 8 号 単価表

維持管理方式の検討

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
計	1 式 当り					

SDGS02646

J01 対象面積[ha] = 69

第 9 号 単価表

容量、水理計算

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS02647

J01 対象面積[ha] = 69

第 10 号 単価表

施設計画

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
計	1 式 当り					

SDGS02648

J01 対象面積[ha] = 69

第 11 号 単価表

配置計画

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
計	1 式 当り					

SDGS02649

J01 対象面積[ha] = 69

第 12 号 単価表

各種図面作成

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
計	1 式 当り					

SDGS02650

J01 対象面積[ha] = 69

第 13 号 単価表

概算事業費の算出

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS02651

J01 対象面積[ha] = 69

第 14 号 単価表

まとめと照査

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				RR0401
主任技師		人				RR0402
計	1 式 当り					

SDGS02652

J01 対象面積[ha] = 69

第 15 号 単価表

施設設計の基本方針

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				RR0401
主任技師		人				RR0402
技師（A）		人				RR0403
技師（B）		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS02621

J01 対象面積[ha] = 210

第 16 号 単価表

既設水路流下能力検討

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
技術員		人				RR0406
計	1 式 当り					

SDGS02622

J01 対象面積[ha] = 210

第 17 号 単価表

枝線ルートの選定

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
計	1 式 当り					

SDGS02623

J01 対象面積[ha] = 210

第 18 号 単価表

区画割及び面積測定

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
技術員		人				RR0406
計	1 式 当り					

SDGS02624

J01 対象面積[ha] = 210

第 19 号 単価表

流量計算

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
技術員		人				RR0406
計	1 式 当り					

SDGS02625

J01 対象面積[ha] = 210

第 20 号 単価表

区画割平面図作成

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
技術員		人				RR0406
計	1 式 当り					

SDGS02626

J01 対象面積[ha] = 210

第 21 号 単価表

幹線管きよ縦断面図作成

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
技術員		人				RR0406
計	1 式 当り					

SDGS02627

J01 対象面積[ha] = 210

第 22 号 単価表

幹線管きよ施設平面図

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS02628

J01 対象面積[ha] = 210

第 23 号 単価表

幹線管きよ流量計算表

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS02629

J01 対象面積[ha] = 210

第 24 号 単価表

関連管理者協議用図書

雨水管さよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS02632

J01 対象面積[ha] = 210

第 25 号 単価表

概算事業費の算出

雨水管さよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				RR0403
技師 (B)		人				RR0404
技師 (C)		人				RR0405
計	1 式 当り					

SDGS02634

J01 対象面積[ha] = 210

第 26 号 単価表

まとめと照査

雨水管きよ

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				RR0401
主任技師		人				RR0402
技師 (A)		人				RR0403
計	1 式 当り					

SDGS02635

J01 対象面積[ha] = 210

第 27 号 単価表

設計協議

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				RR0401
主任技師		人				RR0402
技師（A）		人				RR0403
技師（B）		人				RR0404
計	1 式 当り					

SDGS02676

J01 対象面積[ha] = 210

高柳排水区基本計画策定業務委託
標準仕様書

令和7年7月

松戸市 建設部 下水道整備課

第1章 総則

1.1 業務の目的

本委託業務（以下「業務」という。）は、本仕様書及び特記仕様書に基づいて、基本計画を定めるのに必要な図書を作成することを目的とする。

1.2 仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書及び特記仕様書並びに松戸市下水道実施設計指針（以下「指針」という。）に従い施行しなければならない。

1.3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.4 法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当り、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.5 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

1.6 秘密の保持

- (1) 受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に洩らしてはならない。
- (2) 受注者は、監督職員の指示又は承諾があるときを除き、この契約による事務を処理するために監督職員から貸与された個人情報記録された公文書を複写し、又は複製してはならない。

1.7 公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当っては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1.8 許可申請

受注者は、関係機関と協議が必要となる書類や図面作成を遅滞なく行わなければならない。

1.9 提出書類

- (1) 受注者は、業務の着手及び完了に当って、松戸市の契約書に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。
 - 1) 業務計画書
 - 2) 実施工程表
 - 3) 職務分担表
 - 4) 完了届
 - 5) 納品書
 - 6) 請求書等
- なお、承認された事項を変更しようとするときは、その都度承認を受けるものとする。

1.10 管理技術者及び技術者

- (1) 受注者は、業務の技術上の管理を行う管理技術者を定め、その氏名その他必要な事項を通知しなければならない。管理技術者を変更したときも、同様とする。
- (2) 受注者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を

要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。

(3) 管理技術者は、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。なお、主要な協議並びに現地調査に出席しなければならない。

(4) 受注者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

1.11 照査技術者

(1) 受注者は、成果物の内容の技術上の照査を行う照査技術者を定め、その氏名その他必要な事項を通知しなければならない。照査技術者を変更したときも、同様とする。

(2) 照査技術者は、前項に規定する管理技術者を兼ねることができない。

1.12 工程管理

受注者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1.13 成果品の審査

(1) 受注者は、業務を進める上で必要な資料、情報を収集しなければならない。

(2) 受注者は、成果品完成後に発注者の最終審査を受けなければならない。

(3) 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、直ちに訂正しなければならない。

1.14 成果品の納品

(1) 業務の審査に合格後、成果品一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。

(2) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務の瑕疵が発見された場合、受注者は直ちに当該業務の修正を行わなければならない。

1.15 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁等と協議を必要とする時又は協議を受けた時は、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

1.16 地元関係者との交渉

(1) 地元関係者への説明、交渉等は原則発注者が行うものとするが、発注者の指示がある場合は、これに協力するものとする。これらの交渉に当り、受注者は地元関係者に誠意を持って接しなければならない。

(2) 受注者は、屋外で行う業務の実施に当って、地元関係者からの質問、疑義に関する説明等を求められた場合は、発注者の承諾を得ずに行わないものとし、地元関係者との間に紛争が生じないように努めなければならない。

(3) 受注者は、発注者の指示により地元関係者への説明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を書面で速やかに発注者に報告し、指示があればそれに従うものとする。

1.17 安全の確保

(1) 受注者は、作業環境等を十分に把握し、適正な労働条件を確保しなければならない。

(2) 受注者は、屋外で行う業務に際しては、業務等の関係者だけでなく、近隣住民、通行人、通行車両等の第三者の安全確保に努めなければならない。

(3) 受注者は、屋外で行う業務の実施に当り、事故等が発生しないよう安全教育の徹底を図り、指導、監督に努めなければならない。

1.18 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1.19 疑義の解釈

本仕様書及び特記仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は仕様書等に定めのない事項については、発注者、受注者協議の上、これを定める。

第2章 計画一般

2.1 打合せ

- (1) 業務の実施に当って、受注者は発注者と密接な連絡を取り、その連絡事項をその都度記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。
- (2) 計画策定業務着手時及び業務の主要な区切りにおいて、受注者と発注者は打合せを行うものとし、その結果を記録して議事録を発注者に提出し、相互に確認しなければならない。
- (3) 第1回打合せでは、松戸市における基本的な考え方を、発注者、受注者において確認する。
- (4) 管理技術者は、必要な打合せには必ず出席しなければならない。
- (5) 受注者は、毎月末時点での作業進捗状況を書面にて報告するものとする。

2.2 計画策定基準等

計画策定に当っては、既計画の関連性及び本市の指針、参考図書に基づき、計画を策定する上でその基準となる事項について発注者と協議の上、定めるものとする。

2.3 業務上の疑義

業務上疑義の生じた場合は、発注者との協議の上、これらの解決にあたらなければならない。

2.4 計画策定資料

計算根拠、資料等は、すべて明確にし、整理して報告書として提出しなければならない。

2.6 参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な下水道事業計画図書、測量、土質調査資料、既設管資料、在来管資料、道路台帳、指針等の資料を所定の手続きによって貸与する。

2.7 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない

第3章 計画

3.1 一般的事項

受注者は、業務に当り、地域社会の動向、既計画との整合性、事業の施行、施設の維持管理及び総合的効果等について十分な検討を加えるとともに問題点及び疑義等が生じたときは遅滞なく打合せを行うものとする。

3.2 業務の手順

- (1) 業務は、十分協議打合せの後施行するものとする。
- (2) 監理技術者は、主要な打合わせには必ず出席しなければならない。
- (3) 打合せは議事録をとり、内容を明確にして提出しなければならない。

3.3 現地踏査

現地踏査は計画対象区域のみならず、区域外であっても関連のある地区については、地形及び排水系

続等について十分な調査を行わなければならない。

3.4 調査及び計画

受注者は、発注者より提供した資料、受注者が調査収集した資料及び関係者の打合せ結果等を十分に検討した後、事業計画を作成するものとする。

3.5 まとめと照査

作業項目における方針の確定・確認並びに作業内容の照査を行う。

第4章 照査

4.1 照査の目的

受注者は、業務を施行する上で技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより、業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに照査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。

4.2 照査の体制

受注者は漏洩なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

4.3 照査事項

受注者は設計全般にわたり、以下に示す事項について照査を実施しなければならない。

- (1) 基本条件の確認内容について
- (2) 比較検討の方法及びその内容について
- (3) 設計計画（設計方針及び設計手法）の妥当性について
- (4) 計算書（構造計算書、容量計算書、数量計算書等）について
- (5) 計算書と設計図の整合性について

4.4 照査の実施

照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書としてとりまとめ、照査技術者の署名押印の上、設計報告書に添付しなければならない。

第5章 提出図書

5.1 提出図書

提出図書は、以下のものを提出しなければならない。

- (1) 基本計画図書
 - (イ) 主要な管きよの区画割施設平面図（雨水）（縮尺 1/2500 程度） 白焼き 2 部
 - (ロ) 主要な管きよの縦断面図（雨水）（縮尺横 1/2500 程度、縦 1/100） 白焼き 2 部
 - (ハ) 主要な管きよの流量計算書 白焼き 2 部
 - (ニ) 雨水貯留施設図 白焼き 2 部
 - 平面図（縮尺 1/500 程度）
 - 施設断面図（水位関係含む）（縮尺 1/100 程度） 白焼き 2 部
 - (ホ) 下流放流先の状況を明らかにする図面（縮尺 1/50,000 程度） 白焼き 2 部
- (2) その他参考図書
 - (イ) 区画割平面図（雨水）（縮尺 1/2,500 程度） 白焼き 2 部
 - (ロ) 枝線の管きよ流量計算書 白焼き 2 部

(ハ) 関連管理者協議用図書	一式
(3) 報告書	2部
(4) 電子成果品	一式

なお、図面及び流量計算表はオリジナルデータも提出するものとし、その他の電子データについても可能な限りオリジナルデータを提出しなければならない。オリジナルデータのファイル形式については、設計図面は DWG 形式又は DXF 形式、流量計算表は Excel 形式とする。

5.2 報告書添付資料

報告書には計画を策定する上で必要な検討資料及び根拠資料をすべて添付しなければならない。

5.3 電子媒体

成果品の電子納品の使用媒体は CD-R とする。IS09660 フォーマット（レベル 1）を標準とし、以下の要領に基づき作成すること。

(1) ウイルス対策

成果品の電子納品において、納品前には必ず以下の項目に従ってウイルス対策を行うこと。

- 受注者は、納品すべき最終成果品が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ウイルス対策ソフトは指定しないが、シユアの高いものを利用する。
- ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新したものを利用する。
- 納品する媒体のラベルに、ウイルスに関する情報を記載する。

- ① 使用したウイルス対策ソフト名
- ② ウイルス定義年月日又はパターンファイル名
- ③ チェック年月日

(2) ラベル

成果品の電子納品時における電子媒体に用いるラベルについては、以下の各項目に従うものとする。ラベルは媒体に直接印刷するか、専用のラベル用紙を確実に貼り付けるものとし、媒体のラベルには、以下の情報を明記すること。

- TECRIS 登録番号
- 業務名称
- 作成年月
- 発注者名
- 受注者名
- 何枚目／総枚数
- ウイルスチェックに関する情報
- フォーマット形式（CD-RW の場合）
- CD-R のラベル作成例



第6章 参考図書

6.1 参考図書

業務は、下記に掲げる最新版図書を参考にして行うものとする。

- (1) 松戸市下水道実施設計指針
- (2) 下水道事業の手引き（日本水道新聞社）
- (3) 持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル（国土交通省、農林水産省、環境省）
- (4) 流域別下水道整備総合計画調査指針と解説（国土交通省）
- (5) 下水道施設計画・設計指針と解説（日本下水道協会）
- (6) 下水道維持管理指針（日本下水道協会）
- (7) 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説（日本下水道協会）
- (8) 下水道事業コスト構造改善プログラム（国土交通省）
- (9) 下水道事業における費用効果分析マニュアル（国土交通省）
- (10) 下水汚泥広域利活用検討マニュアル（国土交通省）
- (11) 下水道汚泥広域利活用検討マニュアル（国土交通省）
- (12) 新都市計画の手続（都市計画協会）
- (13) 広域化・共同化計画策定マニュアル（総務省、農林水産省、国土交通省、環境省）
- (14) 下水道管路施設設計の手引き（日本下水道協会）
- (15) 下水道施設の耐震対策指針と解説（日本下水道協会）
- (16) 下水道施設耐震計算例－管路施設編（日本下水道協会）
- (17) 下水道推進工法の指針と解説（日本下水道協会）
- (18) その他

高柳排水区基本計画策定業務委託 特記仕様書

令和7年7月

松戸市 建設部 下水道整備課

第1条 適用範囲

本仕様書（以下「仕様書」という。）は、松戸市の発注する「高柳排水区基本計画策定業務委託」（以下「本業務」という。）に係る契約書及び設計図書の内容について、必要な事項その他を定め、もって契約の適正な履行の確保を図るためのものである。この仕様書に記載されていない事項は、「高柳排水区基本計画策定業務委託標準仕様書」によるものとし、業務全般における統一的な解釈及び運用については、千葉県県土整備部（令和6年10月1日適用）の設計業務等共通仕様書等を準用するものとする。

第2条 業務の目的と概要

本業務の対象である高柳排水区の下流部は、区画整理事業により雨水管の整備が進められた区域である。一方、上流部には未整備の区域が残されており、特にすり鉢状の地形となっている北丘第2公園付近では、局所的な道路冠水被害が度々発生している。

本業務では、こうした道路冠水被害の解消を目的として、高柳排水区の既設雨水管の状況を踏まえながら、排水区全体にわたる基本計画を構築する。とくに冠水被害の発生地域における地形の特性や、既設雨水管の処理能力を考慮し、雨水貯留施設の設置についても検討を行う。

第3条 業務内容

1 事業計画

受注者は、下記の事項について作業を実施するものとする。

(1) 調査

1) 現地踏査

設計図書に示された設計対象区域について踏査し、土地利用、排水区界、道路状況、水路状況、施設設置予定地等、現地を十分に把握しなければならない。

受注者は、現地踏査を実施するものとする。なお、必要に応じて、受発注者で合同現地調査を行うものとする。

2) 地下埋設物調査

設計図書に示された設計対象区域について、水道、下水道、ガス、電気、通信設備等地下埋設物の種類、位置、形状、深さ、構造等をそれらの管理者が有する資料と照合し、確認しなければならない。また、地下埋設物その他の支障物件（電柱等）については、関係官公署、企業者等において将来計画を含め十分調査しなければならない。

3) 公私道調査

道路、水路、設計路線沿線の私有地等について、公図並びに土地台帳により調査確認しなければならない。

(2) 雨水管きよ計画

1) 施設計画の基本方針

既設管きよの取扱い等の管きよ施設に係る制約条件の確認。

2) 既設水路流下能力及び下流施設能力検討

既設水路の流下能力の計算。面積の測定、排水区画割線の記入。

3) 枝線ルートの設定

ルートの流向の決定、地形、主要な地下埋設及び現地調査等を考慮した事業計画区域内の枝線

配置の検討。宅地地盤との関係確認、地形の確認、歩道橋、地下道の確認、立体交差の位置、高さの確認。

4) 区画割及び面積測定

路線ごとの区画割・面積測定。枝線管きよを含む路線ごとの管きよ記号、排水区割線の記入及び面積の測定・調整。

5) 流量計算

路線ごとの雨水流出量の算定。枝線管きよを含む管きよ記号、排水面積（各線、逓加）、管きよ延長（各線、逓加）、流達時間、流出係数、雨水流出量等の計算。

6) 区画割平面図作成

枝線管きよを含む管きよ記号、区画割線、面積、分区界等の記入。

7) 幹線管きよ縦断図面作成

主要な管きよ（20ヘクタール以上）の縦断、幹線の名称、管きよ記号、各区間の距離、地盤高、管きよの形状、寸法、勾配、点検を行うためのマンホールの位置の記入。

8) 幹線管きよの施設平面図作成

主要な管きよ（20ヘクタール以上）の施設平面、排水区の名称、幹線の名称、管きよ記号、各区間の距離、管きよの形状、寸法、勾配、点検を行うためのマンホールの位置の記入。

9) 幹線管きよの流量計算表作成

主要な管きよの管きよ記号、排水区面積、管きよ延長、流達時間、流出係数、雨水流出量、管きよの形状、寸法、勾配、地盤高、管底高等の記入。

10) 関連管理者協議用図書作成

鉄道、国道、県道、河川等の管理者との協議用図書（位置図、平面図、縦断横断図等）作成。

11) 概算事業費の算出

総延長及び主要な管渠の管径別延長積算、概算事業費積算。補助、単独管きよの区分。

12) まとめと照査

作業項目における方針の確定・確認と照査。「雨水管きよ計画」における方針の確定・確認と作業内容の照査。

(3) 雨水貯留施設計画

1) 雨水貯留施設の必要性検討

雨水貯留施設の設置箇所、施設的能力等の検討。

2) 基本方針

環境対策の検討、管理システムの検討、受配電計画の検討、運転操作の方針検討。

3) 維持管理方式の検討

監視制御方式の検討。

4) 容量、水理計算

施設能力の決定、主要機器の能力決定。形状寸法（放流水位の検討を含む）、容量、ポンプ機種、台数等の検討。

5) 施設計画

施設フロー及び主要機器の概略検討。

6) 配置計画

配置計画の概略検討。

7) 各種図面作成

一般平面図、施設の断面図（水位関係を含む）の作成。

8) 概算事業費の算出

貯留施設の概算事業費及び貯留施設の仕様書案の作成。

9) まとめと照査

検討事項のまとめ、作業項目における方針の確定・確認と照査。「雨水貯留施設計画」における方針の確定・確認と作業内容の照査。

(4) 提出図書の作成

提出図書の作成。区画割平面図、縦断面図、雨水貯留施設の位置図、一般平面図、水位関係図、流量計算書、各種計算書、関係図書の作成。

(5) 計画協議

第4条 報告書・提出図書

受注者は、計画策定に当っては方針（前提条件）を十分に整理した上で、報告書を作成し提出しなければならない。また、提出図書作成に当っては、検討した事項及び設計に向けた申し送り事項等については、適切にとりまとめを行わなければならない。とりまとめ内容についての詳細については、発注者の指示に従うこと。受注者は基本設計の概要書を作成するものとし、報告書と併せて提出しなければならない。

第5条 その他

(1) 受注者は、設計計画に当り、以下の項目について実施しなければならない。

1) 本業務の契約を締結してから10日以内を目途に初回打合せを行うものとする。

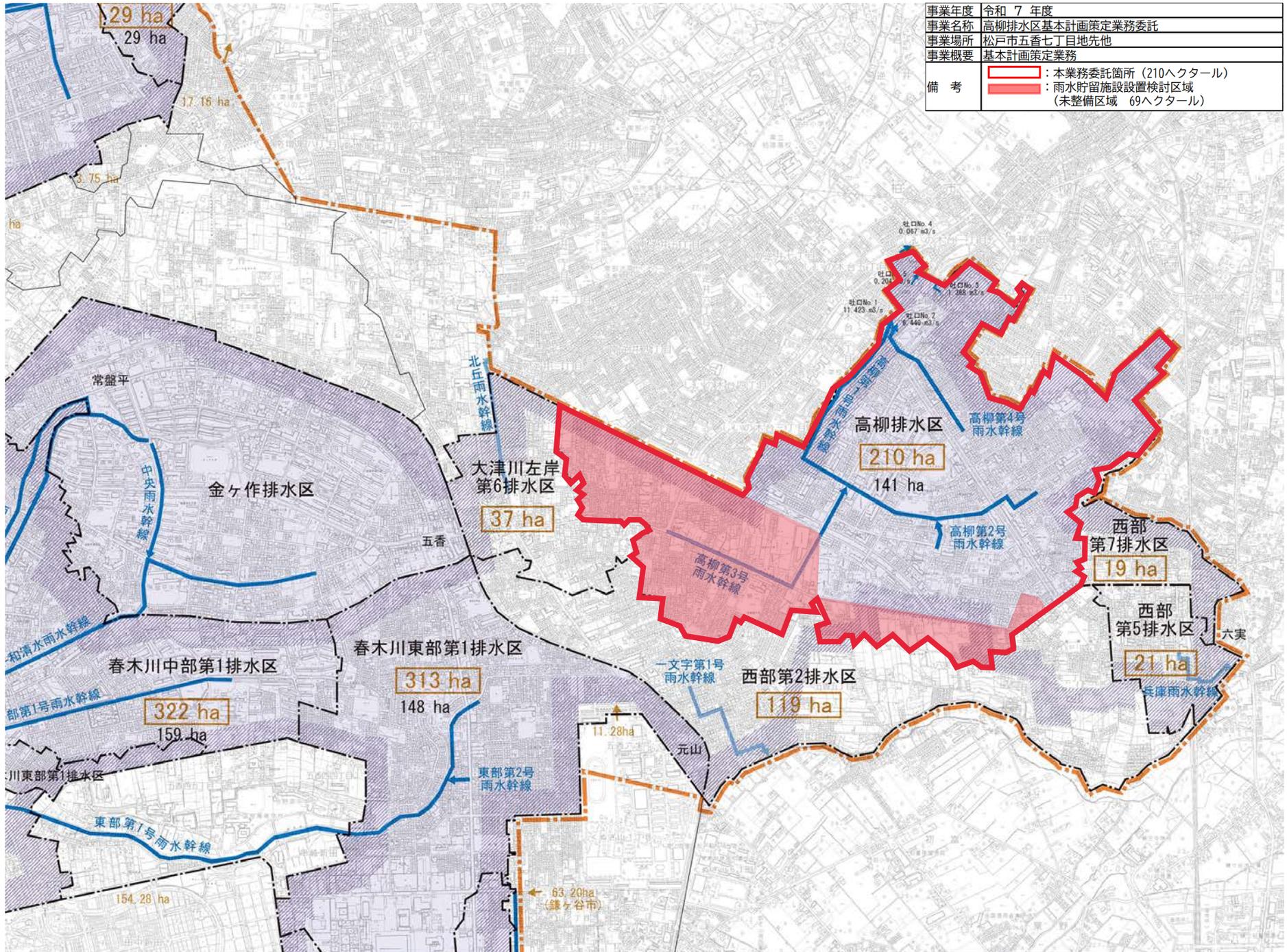
2) 受注者は中間成果物を作成するものとし、発注者が提出を求めた場合、速やかに提出しなければならない。

(2) 受注者は、業務実施に当り、以下の項目について留意し、作業を実施しなければならない。

1) 計画策定にあたっては、放流先である利根川水系一級河川大津川及び利根川水系準用河川上大津川の計画、既計画及び既設管きよとの整合を図り計画を策定するものとする。

2) 当該区域のうち一部については、局所的な道路冠水被害の解消を目的とした、雨水貯留施設の設置検討を行うこと。局所的な道路冠水被害箇所についても被害解消を視野に入れた計画案を策定するものとする。

案内図



積算書

業務名称：高柳排水区基本計画策定業務委託

(1) 設計業務

工種・種類 (数量一式)
直接人件費
直接経費
その他原価
一般管理費等
設計業務費計

【各項目の内訳】

直接人件費 = 直接人件費計
直接経費 = 直接経費計
その他原価 = その他原価
一般管理費等 = 一般管理費等

業務価格総計 (1)
消費税及び地方消費税相当額
業務委託料